

事 務 連 絡

令和元年 5月11日

## 剣道部顧問 様

下記の件について宜しくお願いいたします。

### 1、第123回社会体育指導員剣道（初級）および指導員剣道（専門科目）養成講習会について

- ・受講希望者は、申込書に記入の上、6/17（月）迄に、FAXにて申し込み下さい。
- ・受講料は、後日納入になります。

### 2、地区講習会（四地区講習会）について

受講希望者は、当日会場にて、受付をお願いします。受講料は ¥500— です。剣道手帳を持参して下さい。

### 3、剣道段位審査会（四段・五段）の実施について

希望者は、申込書に審査料を添え、6/10（月）までに、書留にて申し込み下さい。学科の解答用紙（段別の問題付き）につきましては、当日ご持参ください。

問い合わせ・申込先：埼玉県剣道連盟高校剣道連盟事務局  
埼玉県立浦和高等学校内

森田 一成

〒330-9330

さいたま市浦和区領家5-3-3

TEL 048-886-3000

FAX 048-885-4647

埼玉剣連第 42号  
令和元年 5月 10日

各加盟団体長様

公益財団法人 埼玉県剣道連盟  
会 長 山 中 茂 樹

剣道段位審査会（四段・五段）の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施いたします。  
については、申し込みにあたり受審資格等の確認をお願いします。

記

- 1 日 時 令和元年 7月 7日（日）  
五段：午前 9時 10分受付・9時 40分受付締切り 10時開始  
四段：正午受付～12時 30分受付締切り 五段終了後開始
- 2 会 場 さいたま市大宮武道館  
〒337-0052 さいたま市見沼区堀崎町 12-36  
※駐車場は第 3 駐車場（未舗装）が利用できますが、駐車場には限りがありますので、公共交通機関を利用してください。
- 3 資 格 （公財）埼玉県剣道連盟加盟団体会員で剣道四段・五段受審有資格者。  
※ 四段 三段取得後、三年経過した者。  
（平成 28 年 7 月末日以前に取得した者。）  
※ 五段 四段取得後、四年経過した者。  
（平成 27 年 7 月末日以前に取得した者。）

4 審査料

区 分	四 段	五 段
審 査 料	8,000 円	10,000 円
再 審 査	1,600 円	1,800 円

5 登録料

区 分	四 段	五 段
一 般	15,000	20,000
高 齢 者	11,000	14,000

※高齢者は、審査日当日に 70 歳以上の方

- 6 申込方法 ①受審申込個票、審査会申込書に審査料を添え、加盟団体で一括して申し込むこと。  
審査料は郵便局の振込用紙にて入金すること。  
②個票は本人が正確に記入すること。  
③現有段位受領年月日、県名(都は区名)を間違えないこと。  
④改姓した人は、旧姓を併記すること。  
⑤職業コード番号及び全剣連番号を記入すること。
- 7 学科問題 ①学科試験答案用紙は受付時に係員に提出する。  
受審番号は受審当日に掲示される受審者名簿の番号を記入する。  
②平成 26 年度より学科試験答案用紙が変更になりました。  
ホームページよりダウンロードして A4 版で印刷し使用する。  
③手書きで解答すること (コピー不可)。  
④答案は、連盟規定用紙 1 枚にまとめる。  
以上に違反したものは学科不合格とする。
- 8 (公財) 埼玉県剣道連盟として傷害保険に加入しております。  
なお、審査中の負傷、疾病については応急処置のみ行います。  
保険証を持参してください。
- 9 個人情報保護法への対応 (以下を申込者に周知徹底させてください)  
申込書に記載される個人情報(登録支部名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、段位、職業等)は (公財)埼玉県剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録支部名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ等)に公表することがあります。
- 10 申込期日 令和元年 6 月 14 日 (金) 期日厳守
- 11 申込先 公益財団法人 埼玉県剣道連盟 事務局

四 段

# 学科試験答案用紙

受審年月日 令和元年7月7日 (日)

受審番号

氏名

性別

加盟団体名

1 「三つの先」について説明しなさい。

2 審判の基本的な留意点「有効打突」について述べなさい。

3 「木刀による剣道基本技稽古法」の「指導上の留意事項」について述べなさい。

注 A4版、手書きで解答すること(コピー不可)。

当日受付に提出する、提出なき者は不合格。受審番号は当日掲示された受審番号を記入する。

五 段

# 学科試験答案用紙

受審年月日 令和元年7月7日 (日)

受審番号

氏名

性別

加盟団体名

1 剣道の「四戒」について説明しなさい。

2 「剣道修練の心構え」について述べなさい。

3 「日本剣道形」の「指導上の重点事項」について述べなさい。

注 A4版、手書きで解答すること(コピー不可)。

当日受付に提出する、提出なき者は不合格。受審番号は当日掲示された受審番号を記入する。

# 剣道 居合道 杖道 審査会申込書

申込日 平成 年 月 日

加盟団体No		加盟団体名											
38		高校											
受審項目を○で 囲んでください			審査会場				審査日時			1日目 2日目			
初	二	三	四	五	六	七	八	錬士	教士	再審		実技合格月日	
										形	学科		
全剣連番号			現段級位受領年月日				現段位登録申請県名			錬士受領年月日			
			昭 平 年 月 日										
氏 名			旧 姓		性別	生 年 月 日				年 齢			
刀がナ					男	大							
氏名					女	昭 年 月 日							
〒			住 所				電 話 番 号						

職業番号を○で囲んでください

1 中学生	2 高校生・大学生・専門学校等	3 警察官	4 自衛官		
5 教 員	6 公務員	7 会社員	8 自営業		
9 団体職員	10 主婦	11 その他	12 無 職		
学校名		学年		下部団体名	

学校名、学年欄は中学生・高校生・大学生・専門学校生のみ記入して下さい。

----- キリトリ -----

## 加盟団体控え

申込日 平成 年 月 日

刀がナ		審査日時										
氏名		審査会場										
受審項目を○で 囲んでください	初	二	三	四	五	六	七	八	錬士	教士	再審	
											形	学科
〒		住 所						電 話 番 号				
学校名				学年			下部団体名					

## 「審査会申込書」記入上の注意事項

※ 下記の注意事項に従い、記入もれや誤記がないよう、証書で確認し、かい書で丁寧に記入してください。誤記があると、合格者全員の証書の交付が大幅に遅れます。

※ 審査会申込書は、各自の所属する加盟団体の受付要領に従い、加盟団体へ提出してください。

※ 個人情報保護法への対応について

申込書に記載される個人情報(登録県名、称号、段位、漢字氏名、仮名氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は(財)全日本剣道連盟及び(公財)埼玉県剣道連盟が実施する審査会運営のために利用します。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人化情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがあります。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがあります。

1 審査会申込書 受審する項目(剣道、居合道、杖道)を○で囲む。

2 申込み日時 申込書を各加盟団体に提出する月日を記入する。

3 加盟団体No 下記の加盟団体の整理番号を記入する。

1 草加 6 杉戸	11 行田	16 川越	21 川口	27 大宮	32 深谷	37 警察
2 八潮 7 久喜	12 所沢	17 飯能	23 蕨	28 上尾	33 寄居	38 高校
3 越谷 8 幸手	13 東入間	18 西入間	24 戸田	29 鴻巣	34 本庄	39 居合道
4 吉川 9 加須	14 狭山	19 東松山	25 朝霞	30 北本	35 秩父	40 大学
5 春日部 10 羽生	15 入間	20 小川	26 浦和	31 熊谷	36 小鹿野	41 杖道

4 加盟団体名 上記の加盟団体名を記入する。

5 受審項目 受審しようとする、初段～八段、錬士、教士、再審のいずれかを○で囲む。再審は、形、学科のいずれかを○で囲み実技合格年月日を記入する。審査会場、審査日時の項目は受審者すべてが記入する。審査日時1日目、2日目の項目は、八段受審者のみ希望の日を○で囲む。

6 全剣連番号 現段位の証書に記載された全剣連番号を記入する。誤記入、記入もれが多いので注意する。現段位を他県で登録申請した者は、特に注意する。初段受審者は記入しない。

7 現段級位受領年月日 現段級位の証書に記載された年月日を和暦で記入する。現段位受有後、下記規定の修業年数に満たない者は受審できない。

初段	一級受有後30日以上で、 受審日に満13歳以上の者	五段	四段受有後4年以上修業した者
二段	初段受有後1年以上修業した者	六段	五段受有後5年以上修業した者
三段	二段受有後2年以上修業した者	七段	六段受有後6年以上修業した者
四段	三段受有後3年以上修業した者	八段	七段受有後10年以上修業し、 年齢46歳以上の者

8 現段位登録申請県名 初段受審者は記入しない。登録申請をした県名を記入する。東京都の場合は、区まで記入する。

9 錬士受領年月日 教士受審者のみ記入する。錬士の証書に記載された年月日を和暦で記入する。

10 錬士、教士受審資格  
錬士 六段受有後1年以上経過した者。  
教士 錬士受有者で、七段受有後2年以上経過した者。  
埼玉連派遣講師の講習を年度内に2回以上受講していること。  
剣道手帳の「講習会参加確認印ページ」上部に氏名を自筆し、A4版でコピーを取り、審査会申込書の裏面にのり付けする。

11 氏名、住所 振り仮名は片仮名で記入する。生年月日は和暦で記入する。年齢は受審日を起算とする。旧姓は現段位の証書に記載されている姓を変更する場合のみ記入する。

12 職業欄 該当する職業の番号を○で囲む。  
1, 2に該当する者は学校名、学年を記入する。

13 下部団体名 活動している○○道場、○○剣友会、○○スポーツ少年団、学校名、等を記入する。

14 加盟団体控え 審査会申込書に記入した項目と同じ事項を記入する。